

令和5年4月11日(火)

できるだけ、早くやりたいことを見つけてください

「できるだけ、早くやりたいことを見つけてください。そして、その目標に向かって頑張ってください」

これは、今から22年前の2001年5月に、大リーガーのイチロー選手がシアトル郊外の小学校を訪れ、約400人の子どもたちに壇上から語った言葉です。

2001年、イチロー選手はオリックスで残した圧倒的成績を引っさげマリナーズに移籍し、日本人の野手として初めてのメジャーリーガーとなりました。イチロー選手は世界最高峰の舞台に挑戦したのですが、当時のメジャーリーグはパワーまっただ中の時代でしたので、当時のアメリカのメディアはイチロー選手が活躍するとは思っていませんでした。

まだ、メジャーリーグに加入したばかりだったイチロー選手は「できるだけ、早くやりたいことを見つけてください。そして、その目標に向かって頑張ってください」と子どもたちに「モチベーション」というテーマで約5分間のスピーチをしました。

イチロー選手は、メジャーリーグに加入した2001年に157試合に出場し、242安打をマークしています。打率3割5分、8本塁打、69打点、56盗塁の成績を残し首位打者、盗塁王、新人王、MVP、ゴールドグラブ賞と数々のタイトルを獲得しメジャーに衝撃を与えました。

その後も、イチロー選手は10年連続200安打を達成するとともに、MLB通算3089安打をマークするなどスター選手に上り詰めました。イチロー選手の功績を振り返り「今、彼のキャリアを振り返ってみると、彼がMLBの初めのシーズンで大成功を収めるということを予想するのは簡単なように見える。しかし、当時はそうではなく、彼は真の先駆者と言えるだろう」とアメリカのスポーツ専門メディア「ブリーチャーレポート」は締めくくっています。

イチロー選手は小学生の時からプロとして活躍することを思い描いていました。喜入中学校の皆さんも、できるだけ、早くやりたいことを見つけてください。そして、その目標に向かって努力してください。